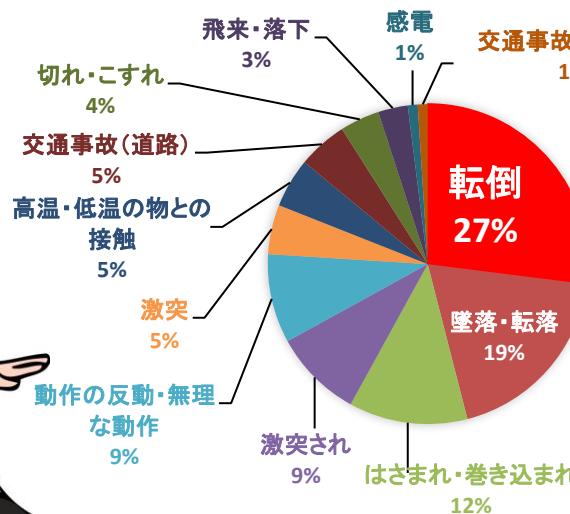
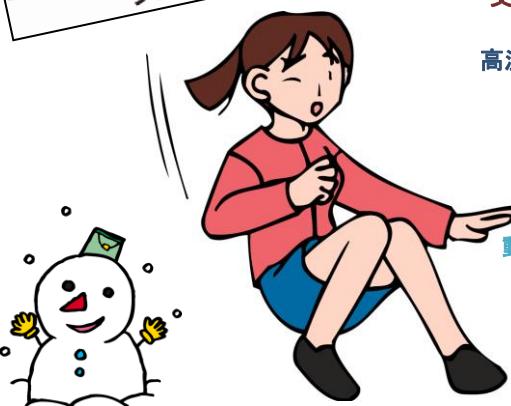


# 冬季の転倒災害防止を!

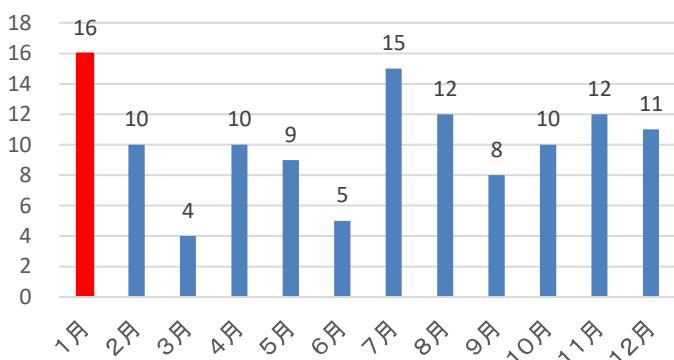
STOP! 転倒災害  
プロジェクト



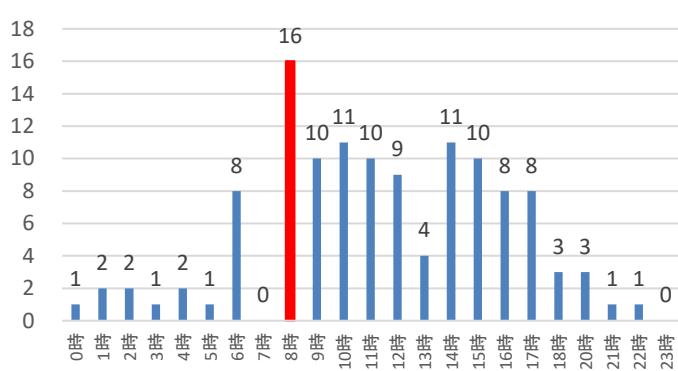
転倒災害の内訳  
つまづきによるもの44%  
滑りによるもの41%  
もつれ等によるもの7%  
踏み外しによるもの4%  
その他の転倒4%

下松署管内の事故の型別労働災害発生状況(令和7年1月～10月)  
資料出所:労働者死傷病報告 ※コロナ感染症り患を除く

- 下松署管内における労働災害の**4分の1以上が「転倒災害」**によるものです。
- 過去3年間(令和4年～令和6年)で見ると、**1月に最も多く発生**し、時間帯別では、**朝8時の時間帯に最も多く発生**しています。



月別転倒災害発生件数(令和4年～令和6年)



時間帯別転倒災害発生件数(令和4年～令和6年)

## 【災害事例(令和4年～令和6年)】

休業期間	転倒災害発生状況
1か月	屋外の通路を長靴を履いて歩いていたところ、凍結した路面で滑り、骨盤部を打撲し、一時歩行困難となったもの。
2か月	駐車場から事務所に向かう途中、雨で濡れた床面で滑り、右足首を骨折したものです。
2か月	客先の駐車場にて、車に戻る際、凍結した地面に滑り、尾てい骨を骨折したものです。

- 山口県でも、年に何日かは路面が凍結する日があります。
- 裏面のチェックリストで、凍結等による転倒リスクをチェックしましょう。



あなたの職場は大丈夫？

## 凍結等による転倒の危険を チェックしてみましょう

### チェック項目



- 1 積雪、凍結時に転倒のおそれのある場所は、事業場内で認識していますか
- 2 除雪用具、融雪剤、転倒防止用マットを準備していますか
- 3 段差のある箇所や滑りやすい場所などを、転倒危険場所として「見える化」していますか
- 4 ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか
- 5 「ながら歩き」や走っての移動、ポケットに手を入れたまま歩くことなどを禁止していますか
- 6 屋外通路や駐車場等における転倒防止のため、滑りにくい靴の着用を推奨していますか
- 7 降雪、凍結前に労働者に対し、転倒を予防するための教育・指導等を実施していますか
- 8 降雪、気温に関する気象情報を把握し、注意喚起を行うための体制を確保していますか

転倒災害の4割以上が60歳以上の被災者です。

厚生労働省では「[高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン](#)（通称：エイジフレンドリーガイドライン）」を策定しています。

働く高齢者の特性に配慮したエイジフレンドリーな職場を目指しましょう。



厚生労働省HP  
「高年齢労働者の安全衛生対策について」



厚生労働省HP  
転倒災害の防止  
(リーフレット・動画)